

# 夏祭り and 釜石ツアー 2013年7月14-16日

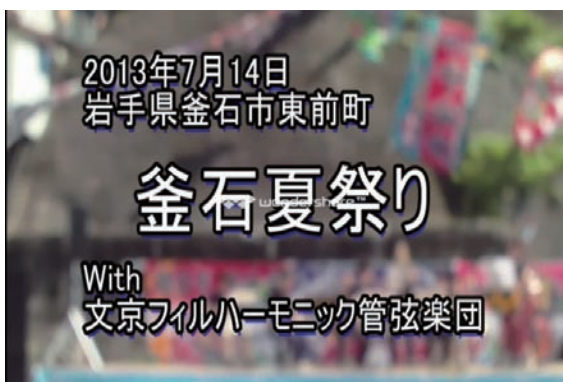
今年、夏の釜石ツアーは思いがけなくオーケストラの方々の参加で急きょ現地と連絡をとり、釜石夏祭りに出演と云う事になりました。

今回は楽器を持っていくので、人数限定で大型ワゴン車1台で東京=釜石往復しました。ご参加いただいたのは「文京フィルハーモニック管弦楽団の有志で構成したアンサンブル想」様9名+狼煙作戦1名名で、13日午後6時東京を迷いながら（笑）出発=休憩をはさんで午後11時半に宿舎到着：「東和ボランティアの家」さん、今年もお世話になりました。遅い時間まで待っていてくれた管理人さんと被災地支援で何が出来るか色々意見交換もして、大変参考になりました。 疲れていたはずなのに感謝いたします。

翌朝7時朝食をすぐそばのコンビニで好きなものを購入：食事し、釜石市夏祭り会場へ8時半ごろ到着。 少し休憩を兼ねて付近を散策。

釜石市の山崎音楽教室様の協力でコントラバスを釜石高校様より借用し当日朝には用意されておりました。 ご協力感謝いたします。

市長あいさつの後すぐ演奏をしました、会場は津波の直撃を受けた中心部で釜石発祥の地での夏祭りでした。到着後ぶっつけ本番！でも市民の方に楽しんでもらえたと思います。



↓後ろの壁には津波の跡も残っています



釜石市発表：来場者 9000人



この日は朝方まで雨が降っており会場が変わるかもしれないと連絡がありましたが、到着した時にはさわやかな夏空！ オーケストラのメンバーに晴れ女が3名=やっぱり！（笑）

# 夏祭り and 釜石ツアーⅡ

2013年7月14-16日

演奏出演後は大槌までの被災地を巡りました。

いまだ進まない復興の現状、荒れ放題の屋敷跡や漁村が跡かたも無くなった現実。



でも被災した人たちは頑張っています！

お昼を「岸壁ランチ」にしました、海辺の魚屋さんへお願いしてその場でお刺身やイカ・ホタテを焼いてもらって、贅沢三味（嬉！）「ありがとうございました」



復興に一生懸命な大槌の「復興農園」さんへも行かせてもらいました。

麦茶がとても美味しく、どうやって作るのと聞いたら「普通につくっているだけだよ」普通の水がとても美味しいんです。鉄鉱石が取れる土地柄ですから自然の水で十分今年ボランティアが少なかったので、作業が大変だったそうです、来年はボランティアを募る事を約束して、宿泊所へ。



宝来館宿泊、女将さんの話も聞けて皆さん感激、最終日は中尊寺観光で締めくくりました



夏祭り演奏andツアー後記

今回はオーケストラの皆さんの参加で思いがけず、釜石夏祭りへ出演しました。

メンバーの中には宝来館前松林で一人トランペットで鎮魂の曲を吹き女将さんと復興の意見交換も。